



公益社団法人阿見町シルバー人材センター
広報委員会

住所 〒300-0331

稲敷郡阿見町阿見4671-1

TEL 029(888)2036

FAX 029(840)2486

URL (ホームページ) <https://webc.sjc.ne.jp/ami/>

会員数 355名(6月30日現在)

男 264名 女 91名

第159号 令和元年7月25日発行

理事長就任のご挨拶 理事長 千葉 繁

平素より、町民の皆様はじめ会員及び役職員の皆様、そして関係諸団体の皆様方には、当シルバー人材センターの事業運営、事業推進に何かとご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、私こと、この度の定時総会及び同日開催された理事会におきまして、会員並びに理事の皆様のご賛同をいただき、当センター第8代目の理事長に就任いたしました。

私事ながら阿見町長も8代目ということであり、『御縁』を感じているところでございます。

当センターは、平成元年にミニシルバーとしてスタートし、平成3年に社団法人化され、平成25年には公益社団法人としての認可をいただき、約30年もの永きにわたり、地域社会の中で日常生活に密着した高齢者の就業機会確保のための事業を展開してまいりました。

これも偏に会員の皆様のご尽力と阿見町を始めとする各企業や町民の皆様のご理解に支えられ、地域に根ざした団体として着実に築き上げてこられたものが現在の発展に結びついているものと、改めまして皆様に深く感謝申し上げる次第です。

ご承知のとおり、近年では少子高齢社会の進行に伴い、労働力人口の減少問題や年金、保険、医療、介護、福祉などの社会保障費用の増大が懸念されているところであり、国では生活環境の変化に合わせた新しい高齢者像として、高齢者が生涯現役で活躍できる働き方について検討されております。

このようななかで、高齢者に臨時的かつ短期的、軽易な業務の就業機会の提供を行うとともに、地域社会の活性化に寄与するシルバー人材センターの果たす役割と期待は、今後ますます重要になってくるものと考えております。

私はセンターの基本理念でもある「自主・自立、共働・共助」のもと、会員及び役職員の皆様と力を合わせて事業を推進し、魅力あるシルバー人材センターが構築できるよう微力ではありますが、尽力して参る所存でございます。

昨今の天候不順のなか、屋内外で就業されている会員の皆様には、常に『健康』と『安全はすべてに優先する』にご留意していただき、お元気で過ごされることを切に願っております。

今後とも、シルバー人材センターの発展のため、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



令和元年度定時総会開催

令和元年6月13日(木)阿見町総合保健福祉会館で定時総会が開催されました。

始めに高野副理事長のあいさつに続き、千葉町長、吉田町議会議長からご祝辞をいただき、会員、役員、特別、一般(民間企業)への表彰・感謝状贈呈を行い、議事に入りました。出席者159名、委任状165名、計324名(会員数356名)と定数を満たしており、下記議案に関して承認されました。

1. 平成30年度事業報告
2. 平成30年度決算報告
3. 定款の変更
4. 役員選任
5. 令和元年度事業計画
6. 令和元年度収支予算



理事会だより

○令和元年5月13日(月)令和元年度第2回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 理事及び監事候補者の選考について
2. 表彰候補者の選定について
3. 令和元年度定時総会議案書(案)について
4. 規程等の改定について

○令和元年5月27日(月)令和元年度第3回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 委員候補者の選考について
2. 定款の変更(案)について
3. 令和元年度定時総会議案書について
4. 規則等の改定について

○令和元年6月13日(木)令和元年度第4回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 理事長、副理事長及び常務理事の選任について
2. 事業推進本部長及び専門委員会委員長の選任について
3. 事業推進副本部長及び専門委員会副委員長の選任について
4. 会員入会の承認について

○令和元年7月22日(月)令和元年度第5回理事会が開催され、次の議案が審議承認されました。

1. 正会員入会の承認について
2. 専門委員会委員の配置変更の承認について

理事会、各委員会等の委員長・副委員長の紹介

(◎委員長 ○副委員長)

【理事会】千葉 繁理事長、齋藤 功副理事長、小野寺一郎常務理事、飯野利明理事、今井淑子理事、大崎 忠理事、落合 進理事、高野 登理事、松本康雄理事、

松本幸雄理事、下村正博監事、中西和紀監事

【事業推進本部】◎齋藤 功 ○飯野利明

【安全委員会】◎齋藤 功 ○今井淑子

【広報委員会】◎松本康雄 ○松本幸雄

【ボランティア委員会】◎大崎 忠 ○落合 進

【事業委員会】◎高野 登 ○齋藤 功

県シ連功労者表彰を受賞！！

6月25日（火）、令和元年度県シ連定時総会において、長年の功績が認められ天田富司男前理事長、西村和子前理事、亀高 正前監事の3名が県シ連功労者表彰を受賞されました。

安全就業優良賞受賞！！

おめでとうございます！

7月5日（金）、県シ連主催の安全就業推進大会で当センターは安全就業優良賞の荣誉に浴しました。これも偏に各職域の会員のご尽力と関係者との協業があってこそその評価の賜物だと思います。

県内全42センターが参加し、受賞団体として安全就業の取組みについて事例発表をしたところ、称賛の声があり参加者一同、今後とも真摯に取り組むべく決意を新たにしました。

広報委員 Y・M



会員の広場

「グランヒルズ阿見」は朝日中学校の前に建つ医療依存度の高い入居者の方を積極的に受け入れる住宅型有料老人ホームで、常時100名近い方が入居されています。

この施設の事務所には4名の事務員がおりますが、土曜・日曜は1名の職員のみのおきがあります。そのときにシルバー人材センターの会員2名が交代で事務方の補助として月2～3日就業しています。今回は「グランヒルズ阿見」の受付事務について紹介します。

この施設には高齢者（認知症を含む）が入居され、入居者、訪問者及び業者の方などの出入りは事務所内でドアを開閉するシステムになっています。ですから、事務所には常時1名は居なくてはなりません。この業務が大事な仕事の1つです。来訪者の方には必ず来訪したことを記載していただきセキュリティにはとても気を遣っています。また、インフルエンザの時期には、すべての来訪者の方に手洗い、うがい、マスク着用などをお願いしています。

業務における記録の並べ替えも重要な仕事です。業務記録を個人別、時期順に並べ替え記載漏れがないかチェックします。記録を個人別に1ヶ月ごとにまとめ、月初めには1

ヶ月分の記録の並べ替えもします。また、すべての入居者のファイルがありますので、項目ごとに間違いなくファイルすることも大事な仕事です。ファイル作成から一定期間保管するための作業や納品書や面会記録等のファイルも行います。ファイル整理も大変気を遣う仕事の一つです。さらに、守秘義務がありますので、個人情報がかかれていた書類の破棄にはシュレッダーをかけます。

日曜の午後には事務所内の清掃を行います。その他、休憩室、事務所のポット補充、入居者の衣類のほつれ直し、電話対応、レターケースのチェック補充、宅配便や郵便物の受け取りをします。

スタッフの入居者の方への対応は常に温かくて素晴らしいものです。私も一日も早くしっかり仕事を覚え、事務方のお手伝いができるように、そして少しでも皆様のお役に立てるように今後とも一所懸命仕事に取り組んでいきたいと考えております。

会員 K・S



●新しい会員のご紹介（令和元年5月1日～6月30日）7名

会員番号	氏名	性別	行政区	職群
1549	平岡 剛	男	下島津	管理
1550	磯崎 泰子	女	本郷	一般作業
1551	村田 和夫	男	一区北	管理
1552	中澤 弘基	男	南平台一	技能
1553	杉浦 牧子	女	白鷺団地	管理
1554	宇津 宗三	男	鈴木	管理
1555	石川 忠	男	本郷	管理



一口メモ

すでに私たちの社会は高齢化時代に突入し、高齢者による痛ましい交通事故が多発し、毎日のように新聞、テレビなどに報道されています。これらの高齢者はなぜか自信があるかのように見受けられます。自信、これは個人個人が「大丈夫だ！」という確信に他なりません。その結果、取り返しのつかない重大な迷惑を他の人々、社会に与えていることも忘れてはいけません。高齢化とともに注意力・運動能力・反射能力などが次第に低下していくことも事実だと思います。この事実は個人個人の自信や確信とは関係ありません。自信を確信するよりは、この事実を自覚しなければならないと思います。

高齢者による

交通事故・危険運転が増加中!?

法の規制は？運転禁止？高齢者運転問題を解説



また、高齢者は例えば室温の変化にも次第に鈍感になり、室温が異常に高くなったことにも気づかず、熱中症になってしまうことがあるそうです。マメに温度計を見て、クーラーなどの利用と飲料水の補給をお勧めします。このようにあらゆる面で、かつての活動した時代とは変わってきたことを認め、自信や確信がどんなに強くても危険率、事故率は高齢化とともに増加していくことを私たちは自覚すべきではないでしょうか。

広報委員 R・A